

北東アジア動向分析

●中国(東北三省)

2020年第1～3四半期の

中国経済、前年同期比0.7%成長

2020年の第2四半期以降、中国政府は新型コロナウイルス感染対策を徹底する一方で、全国の経済活動を正常化させた。その結果、第1～3四半期のGDPは前年同期比0.7%増となった。東北三省の経済も回復傾向にある。第1～3四半期の東北三省の実質域内総生産（GRP）と実質GRP成長率は、遼寧省が前年同期比1兆7708億元で1.1%減、吉林省が8797億元で同1.5%増、黒龍江省が8620億元で同1.9%減となった。三省のうち、吉林省の回復は遼寧省や黒龍江省より速かったといえる。産業別の内訳をみると、同時期における遼寧省の第1次産業の付加価値額は前年同期比3.4%増、第2次産業は同0.6%減、第3次産業は同2.2%減となった。また、吉林省の第1次産業の付加価値額は722億元で同1.7%増、第2次産業は3210.41億元で同5.0%増、第3次産業は4865億元で、同1.1%減となった。さらに、黒龍江省の第1次産業の付加価値額は964億元で同2.9%増、第2次産業は2593億元で同1.5%減、第3次産業は5063億元で3.0%減となった。第1次産業では、遼寧省と黒龍江省の回復が速かったが、第2次産業では吉林省の回復が速かったといえる。

東北三省の工業生産の動向をみると、第1～3四半期の一定規模以上の工業企

業（年間売上高2000万元以上）の付加価値増加率は、遼寧省が上半期の2.3%減から0.3%増になり、吉林省が上半期の3.3%増から6.2%増になり、黒龍江省が上半期の4.0%減から0.7%減になった。そのうち、吉林省の自動車製造業は伝統的な中核産業であり、同15.5%増で省内の工業企業の付加価値増加率に大きく貢献した。

投資動向をみると、第1～3四半期における遼寧省の固定資産投資額（農家投資を除く：以下同じ）は前年同期比0.1%増、吉林省は同8.9%増、黒龍江省は同2.1%増であった。固定資産投資額の産業別の内訳をみると、遼寧省の第1次産業は前年同期比68.7%増（投資総額の2.8%）、第2次産業は同5.1%減（投資総額の32.1%）、第3次産業は同1.1%増（投資総額の65.1%）であった。吉林省の第1次産業の固定資産投資額は同60.8%増、第2次産業は同6.5%増、第3次産業は同8.7%増であった。黒龍江省の第1～3四半期の産業別増減額は公表されていない。

消費動向をみると、第1～3四半期の社会的消費財小売総額は、遼寧省が前年同期比11.1%減、吉林省が同15.1%減、黒龍江省が同16.8%減となった。下半期から三省ともに減少幅は小さくなっているが、コロナの多大な影響が続いていることがわかる。消費者物価指数（CPI）は、遼寧省が前年同期比3.1%上昇、黒龍江省が同3.1%上昇した。吉林省のCPIはまだ

公表されていない。

貿易動向をみると、第1～3四半期の輸出入額は、遼寧省が前年同期比7.3%減（4912億元）、黒龍江省が同15.0%減（1182億元）となった。吉林省の対外貿易額は公表されていない。

2020年度の中国中央経済工作会议が開催

12月18日に中国中央経済工作会议が北京市で開催された。中央経済工作会议は年に1回開催され、政府が現在の経済状況を分析し、来年の経済運営の重点を計画するものである。今年の会議では2021年度の経済運営の8つの重点が発表された。8つの経済重点とは、国家の戦略的科学技术力の強化、サプライチェーンの自主制御力の強化、内需拡大という戦略的基盤の堅持、改革と開放の全面的な推進、種子と耕地の問題の解決、独占禁止の強化と資本の無秩序な拡大防止、大都市の住宅問題の解決、炭素排出量の削減である。また、会議では地方政府の債務急増の問題をうけて、来年度も引き続き積極的な財政政策と慎重な金融政策の実施を指示した。こうした指示は、中国政府が経済回復に必要な支援を維持し、正確かつ効果的な政策運営を実施し、「急転換」してはならないとの認識に基づいている。

ERINA 調査研究部研究員
董琪

	2018年				2019年				2020年第1～3四半期				
	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	中国	遼寧	吉林	黒龍江	
経済成長率（実質）	%	6.6	5.7	4.5	4.7	6.1	5.5	3.0	4.2	0.7	▲1.1	1.5	▲1.9
工業生産伸び率（付加価値額）	%	6.2	9.8	5.0	3.0	5.7	6.7	3.1	2.8	1.2	0.3	6.2	▲0.7
固定資産投資伸び率（名目）	%	5.9	3.7	1.6	▲4.7	5.1	0.5	▲16.3	6.3	0.8	0.1	8.9	2.1
社会的消費財小売伸び率（名目）	%	9.0	6.7	4.8	6.3	8.0	6.1	3.4	6.2	▲7.2	▲11.1	▲15.1	▲16.8
輸出入取支	億ドル	3517.6	▲162.6	▲103.6	▲169.0	4,215.1	▲142.0	▲94.6	▲166.4	3,523.2	▲163.7	-	▲98.5
輸出伸び率	%	7.1	5.7	8.8	▲16.7	0.5	▲2.6	▲0.6	18.8	1.8	▲18.2	-	6.6
輸入伸び率	%	12.9	16.8	8.5	56.5	▲2.8	▲5.0	▲5.7	4.2	▲0.6	1.3	-	▲19.8

(注)前年比。

工業生産は、一定規模以上の工業企業のみを対象とする。2011年1月には、一定規模以上の工業企業の最低基準をこれまでの本業の年間売上高500万元から2,000万元に引き上げた。

2011年1月以降、固定資産投資は500万元以上の投資プロジェクトを統計の対象とするが、農家を含まない。

2018年以降の貿易データは公表値が元建てであったことから、輸出・輸入の伸び率は公表されている元建て数値の伸び率、貿易収支は元建て貿易収支の数値を人民銀行公表の期末為替レート（2018年12月末：6.8632、2019年12月末：7.0128、2020年12月末：6.5434）によりドル建てに修正したものである。

(出所)中国国家统计局、商務部、遼寧省統計局、吉林省統計局、黒龍江省統計局ウェブサイトならびに黒龍江日報、遼寧日報、吉林日報、人民銀行の資料より作成。